

# 9 シンク下への後付け

## 参考例1

### ※キャビネット内奥がヒナ壇状の場合の施工手順

#### ① 下準備

- (1) 食洗機を設置する側のシンク下扉、ヒンジ、排水トラップを取り外す。 ..... [図1]
- (2) 作業効率上障害となるようであれば、反対側のシンク下扉も外す。

**[注意]**

- ・事前にヒナ壇の内部に配管がないことを確認してください。配管が通っている場合は施工できません。
- ・切断にあたっては、他の部分を傷つけたりしないよう、細心の注意を払って行ってください。

#### ② ヒナ壇の切断

- (1) 食洗機設置部にあたるヒナ壇を、幅450mmにわたりて切断する。 ..... [図1]

**お願い**

- ・ヒナ壇の切断については、その必要性を必ず事前にお客様に説明し、ご了解を得た上で施工してください。

#### ③ 切断面の処理

- (1) ヒナ壇切断面、背面、底部、それぞれの開口部を次のようにする。

☆ 棟木を使用する場合 ..... [図2]

1. ヒナ壇切断面に棟木を合わせて固定。  
底部は15mmの板厚分を逃して棟木を固定する。
2. 開口部の寸法に合わせて15mm厚の化粧ボードを切断し棟木にビス等で固定する。
3. 背面部は後ろ壁面に棟木を取り付け、化粧ボードで養生する。

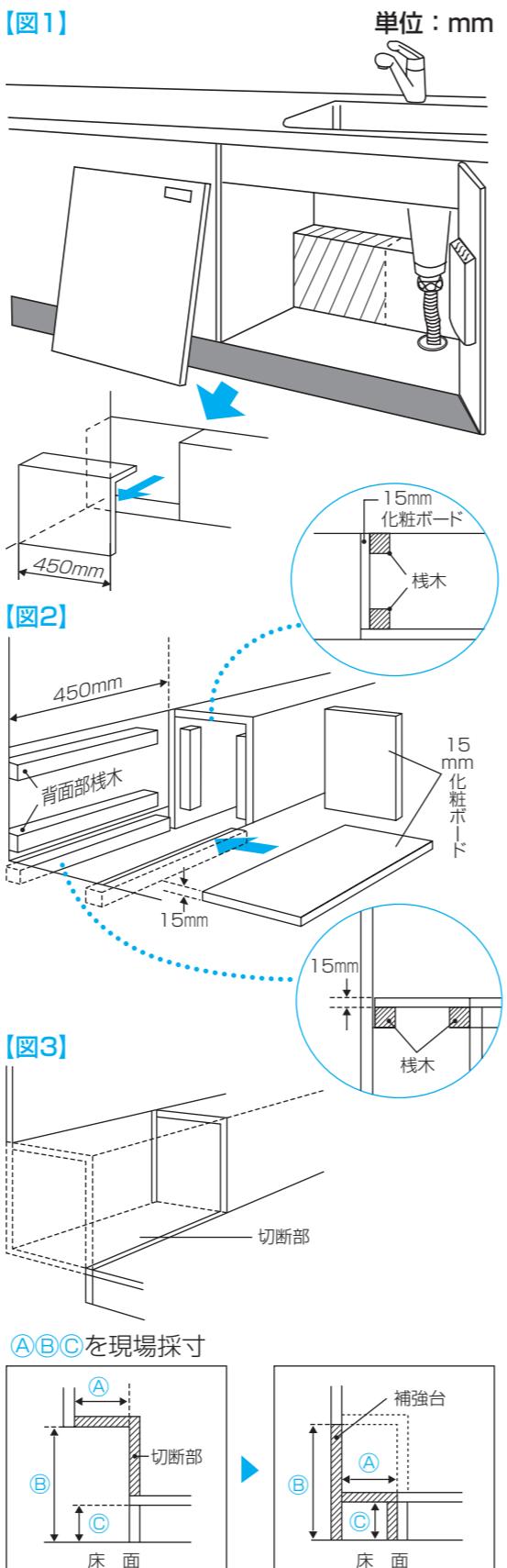
☆ 補強台(現場制作)を使用する場合 ..... [図3]

1. 開口部寸法を現場で採寸し、15mm化粧ボードを使って図3のように、補強台を制作する。
2. キャビネット開口部に補強台をセットし、ビスで固定する。

(2) それぞれの処理部に隙間が生じた場合は、シリコン等でコーティングしておく。

#### ④ N-KH450S/Kの取り付けおよび給排水工事

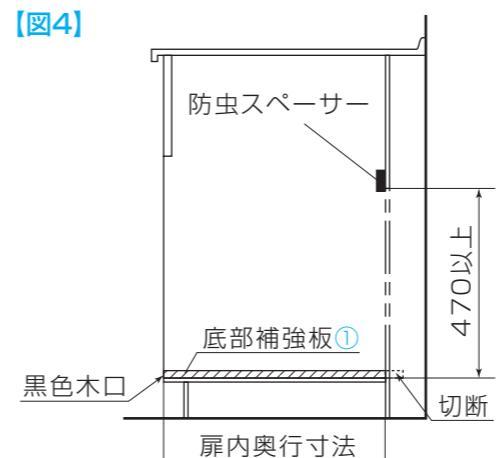
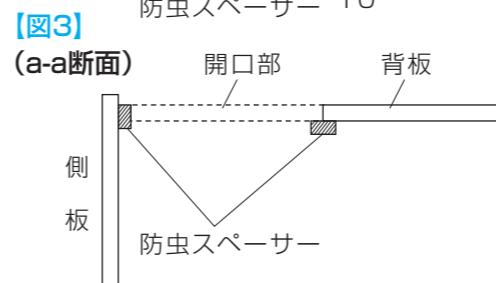
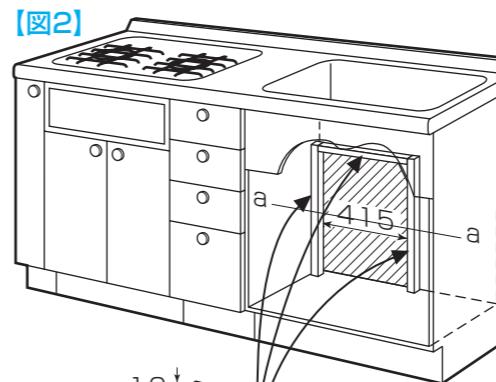
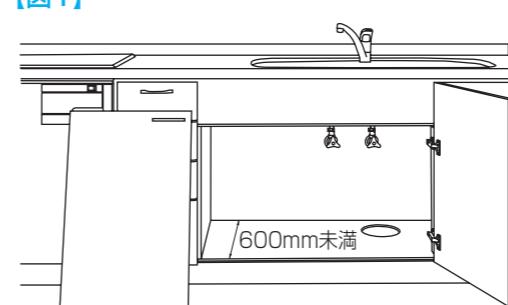
- ・「標準施工例」の2～14にしたがって、各部材の取り付け、給排水工事を行う。



# シンク下への後付け 参考例2

### ※奥行不足の場合の施工手順(背板を切断する場合)

#### 【図1】 単位:mm



#### ①シンク下扉、ヒンジ、排水トラップの撤去

- (1) 食洗機を設置する側のシンク下扉、ヒンジ、排水トラップを取り外す。 ..... [図1]
- (2) 必要なら、反対側のシンク下扉も外す。

#### ②キッチン背板の切断

- ・キッチンの背板を幅415mm、高さ470mmの範囲で切斷する。 ..... [図2][図3]

**お願い**

- ・あらかじめお客様に理由を説明し、ご了解を得た上で切斷してください。
- ・切斷範囲に背面補強材がある場合、切斷後、代替補強工事を行ってください。
- ・必要に応じて開口部を防虫スペーサー(現地調達)で処理してください。  
(例：左図に示す3箇所に防虫スペーサーを粘着テープで貼り付ける)

#### ③N-KH450S/K(シンク下設置部材キット)の取り付けおよび給排水工事

- ・「標準施工例」の2～14にしたがって、各部材の取り付け、給排水工事を行う。

**お願い**

- ・底部補強板①は左図のように黒色木口の反対側を切斷してください。 ..... [図4]
- ・切斷した背板と食洗機との間にすき間がある場合は、防虫スペーサーを追加して貼り付けてください。